平成２９年度伊勢原市行財政改革推進委員会第６回会議録

〔事　務　局〕　企画部経営企画課

〔開 催 日 時〕　平成３０年３月２６日（月）午後２時から午後３時１０分まで

〔開 催 場 所〕　青少年センター２階　工芸室

〔出 席 委 員〕　７名
鈴　木　靖　夫（会　長）
青　柳　貞　徳（副会長）
飯　田　　博
大　杉　あや子
河　原　啓　子
熊　沢　　学
吉　野　　太

〔欠 席 委 員〕　１名
小　林　　隆

〔事務局職員〕　６名
山　口　清　治（企画部長）
古　宮　雄　二（行政経営担当部長）
桐　生　尚　直（企画部参事兼公共施設マネジメント課長）
成　井　敦　子（公共施設マネジメント課公共施設マネジメント係長）
田　中　誉　人（経営企画課行政経営係長）
熊　倉　宏　海（経営企画課主事）

〔公 開 可 否〕　公開

〔傍 聴 者 数〕　なし

《議事の経過》

1　議題

（1）伊勢原市第５次行財政改革推進計画の策定について

（2）伊勢原市公共施設等総合管理計画実施計画の策定について

（3）公共施設使用料の見直し（案）について

2　その他

※質疑応答・意見は別紙1のとおり

別紙１

１　議題

（１）伊勢原市第５次行財政改革推進計画の策定について

[質　問]	[回　答]
今年度は中途退職者が多いとの報道があったが、行財政改革の先鋭化が影響しているのか。また、業務の継承等に支障は生じないか。	今年度の退職者については、若手職員の転職や、家庭や健康、自己の都合による５０歳前後の職員の退職が多くを占め、行財政改革の取組の影響によるものではないと考えている。 また、このことにより業務の継承に不都合が生じるものではないと捉えている。

（２）伊勢原市公共施設等総合管理計画実施計画の策定について

	[質　問]	[回　答]
①	実施計画の取組を進めるにあたっては、地域や団体への説明会の開催等はどのように考えているか。	移管することとしている施設は、移管先との話し合いを先行させる必要があるなどそれぞれ事情が異なることから、必要に応じて適宜行っていきたいと考えている。
②	前回の案から数字(金額)の変更等はあったか。	内容の精査により現時点の金額を反映するため一部修正した。今後、国県の補助金等の変更等による修正も想定される。

（３）公共施設使用料の見直し（案）について

[意　見]

使用料の徴収を始めると、事前には想定していなかった様々な課題等が浮かび上がってくることがあると思う。払い戻しのルール等はしっかりと検討しておいた方が良い。

また、無料から有料となることで利用者が設備の整備状況などに敏感になり、クレームが増えることも想定されるので、施設機能の維持管理には注意を払われたい。

	[質　問]	[回　答]
①	使用料徴収のため券売機を設置するとのことだが、設置の意図や台数、コスト等について伺いたい。	金銭授受に関する事務の煩雑化を抑えるため、県内他市の徴収方法を参考に、券売機の導入を検討している。 設置台数は１０か所程度を想定しており、比較的利用者の多い公民館やコミセンに設置するよう検討している。 こうした券売機の維持管理に年間で約１５０万円ほどのコストが発生すると見込んでいる。 また、利用者が限定的となっている施設については、納付書による事務処理も並行して検討している。
②	減免基準（案）に記載されている減免対象となる各団体について、下部構成団体にも適用されるのか。それとも上層団体のみを想定しているのか。	上層団体のみの想定である。